

2

ながさき子ども新聞

平成25年6月9日(日)

ながさき子ども新聞社

特集

夏休み！生き物を観察しよう！

野山だけでなく、ふだんわたしたちがなにげなく通っている野原や畑にも、たくさんの生き物がすんでいます。みなさんのかわりでは、どんな生き物が見られますか。この夏休み、生き物の観察を通して自然にふれあってみましょう！

夏に見られる生き物たち

カブトムシ



●生息地 森や林

●食べ物 クヌギやカシなどの樹液

オニヤンマ



●生息地 小川の近く

●食べ物 ガ、ハチ、アブなどの虫

トノサマバッタ



●生息地 日当たりの
よい草原

●食べ物 イネの葉やこん虫の死がい

アゲハチョウ



●生息地 庭や公園、
畑の周辺

●食べ物 花のみつ

【服そう】 森や林に入るときは、長そで、長ズボンを着用し、虫されやけがに注意します。小川の近くに行くときは、はだしでサンダルをはくよりも運動ぐつが安全です。

【ぼうし・水とう】 熱中症にならないよう、ぼうしやタオルで頭部を守り、水分をとるために水とうを必ず持っていくようにしま

【虫めがね】 小さな生き物を見つけたら、その名前を調べてみましょう。

【図かん】 生き物を見つけたら、その名前を調べてみましょう。

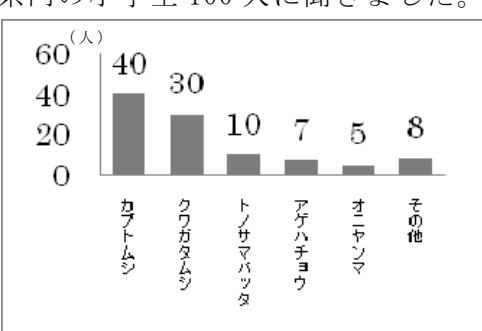
【観察メモ】 見つけた生き物を記録して、自分だけの観察日記を作りましょう。ポケットに入る小さなものが便利です。

夏の生き物観察に出かけよう

夏の生き物の飼い方

大きめの飼育ケースを用意します。飼育ケースは、日の当らない日かげで、風通しのよい所に置きます。トノサマバッタを家庭で飼う場合のエサは、野菜やくだもの、パンがおすすめです。カブトムシやクワガタムシは、水分の少ないくだものやこんな虫ゼリーがおすすめです。

小学生に人気のある夏の生き物は？
県内の小学生100人に聞きました。



高橋さんは、夏休みの自由研究で、夏の生き物について特集していました。次の「ながさき子ども新聞」を読んで、との問い合わせに答えましょう。

— 高橋さんは、実際に生き物をさがしに行こうと考えています。生き物を見つけて観察するためには、特にどの記事とどの記事を読むとよいですか。次の1から4までの中から、二つ選んで、番号を書きましょう。

- 1 夏の生き物の飼い方
- 2 小学生に人気のある夏の生き物は？
- 3 夏の生き物観察に出かけよう
- 4 夏に見られる生き物たち

— 高橋さんが夏休みに飼いたいと考えた生き物は、この記事によると、小学生に三番目に人気がありました。

この生き物を家庭で飼う場合、どんなエサがおすすめですか。記事をもとに、三つ書きましょう。

— 高橋さんは、友達の中川さんに、「カブトムシをさがすときは、どこに、どんな服そうで行くとよいか」とたずねられました。高橋さんは、この新聞記事をもとにして、次のように教えようと思います。
（ ）の中には、どんな内容を書くとよいですか。あと~~の~~じょうけんに合わせて書きましょう。

カブトムシをさがすときは、（ ）に行くとよい。

〈じょうけん〉

- 「夏に見られる生き物たち」と「夏の生き物観察に出かけよう」の二つの記事を結び付けながら書くこと。
- 「どこに」「どんな服そうで」の順で書くこと。
- 三十字以内にまとめて書くこと。